

Dell S2418H Dell S2418HX ユーザーガイド

モデル番号: S2418H/S2418HX
規制モデル: S2418Ht





注意: 注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告: 警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が
起こりうることを示します。



危険: 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2017 Dell Inc. All rights reserved. 本製品は米国および国際的な著作権法および知的財産法で保護されています。

Dell™およびDellのロゴは、米国および/またはその他の地域におけるDell Inc.の商標です。ここに記載されているその他のマークおよび名称は、各社の商標である場合があります。

内容

| | |
|--------------------------------------|-----------|
| お使いのモニターについて | 5 |
| パッケージの内容 | 5 |
| 機能 | 6 |
| 部品とコントロール | 7 |
| 仕様 | 9 |
| プラグアンドプレイ | 16 |
| LCDモニター品質とピクセルポリシー | 16 |
| モニターの設定 | 17 |
| スタンドの取り付け | 17 |
| モニターの接続 | 17 |
| スピーカーの設定 | 18 |
| まとめケーブル | 21 |
| コンピュータ再生のデフォルト設定 (HDMI ケーブル接続) | 21 |
| スピーカー音量コントロールの設定 | 22 |
| コンピュータ音量コントロールの設定 | 23 |
| モニターのスピーカーが音楽を再生する準備ができています | 26 |
| モニタースタンドの取り外し | 27 |
| モニターの操作 | 28 |
| モニターの電源を入れる | 28 |
| フロントパネルコントロールの使用 | 28 |
| オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用 | 31 |

| | |
|-------------------------------|-----------|
| トラブルシューティング | 44 |
| セルフテスト | 44 |
| ビルトイン診断..... | 45 |
| スピーカーのクイックトラブルシューティングガイド..... | 46 |
| 共通の問題..... | 48 |
| 製品固有の問題..... | 49 |
| 付録 | 50 |
| 安全上の注意..... | 50 |
| FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報..... | 50 |
| Dellに連絡..... | 50 |
| モニタのセットアップ..... | 51 |
| お手入れのガイドライン..... | 53 |

お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは下記で示されるコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には[Dellにご連絡](#)ください。

注意: 一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

| | |
|---|--------------------|
|  | モニター |
|  | スタンド |
|  | スピーカー |
|  | 電源ケーブル(国によって異なります) |
|  | 電源アダプター |

| | |
|--|--|
|  | VGA ケーブル (S2418HXのみ) |
|  | HDMI ケーブル |
|    | <ul style="list-style-type: none"> • ドライバーと説明書メディア • 簡単セットアップガイド • 安全規制情報 |

機能

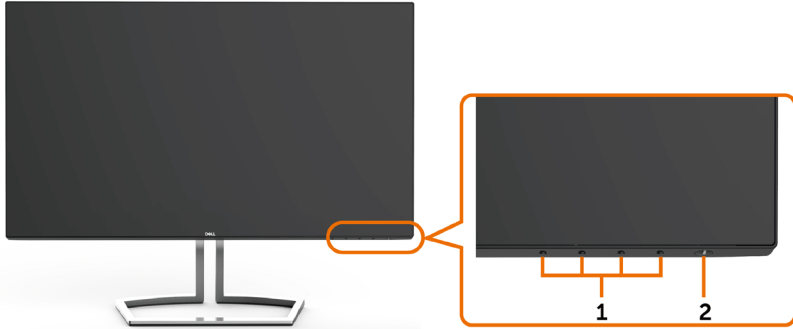
Dell S2418H/S2418HX フラットパネルディスプレイは、アクティブマトリクス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LEDバックライトを有します。モニターの特徴は次のとおりです。

- 60.47cm (23.8インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- メガダイナミックコントラスト比 (8,000,000:1)。
- チルト機能。
- 着脱式スタンド台。
- アセットマネージメント機能。
- 色域 sRGB 99% (標準値)。
- モニターの使用に適した「高ダイナミックレンジ」を採用。
- AMD FreeSync™ テクノロジーをサポートします。
- 外部スピーカー。
- 簡単設定と画面の最適化を可能にするオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ソフトウェアおよび説明書メディアには情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、製品説明書が含まれます。
- Dellディスプレイマネージャーソフトウェア (モニターに同梱されたディスクから利用可能)。
- Energy Star 準拠の省エネ機能。
- セキュリティロック スロット。
- 画像品質を維持したまま、広画面比率から標準画面比率にスイッチすることが可能。
- BFR/PVC 低減 (回路基板は BFR/PVC フリー積層板から作られています)。
- ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル (のみ)。
- スリープモード時には 0.5 W の待機電力。

- エネルギーゲージには、モニターが消費しているエネルギーレベルがリアルタイムで表示されます。
- ちらつきのないディスプレイのためのアナログバックライト調光制御。

部品とコントロール

前面ビュー



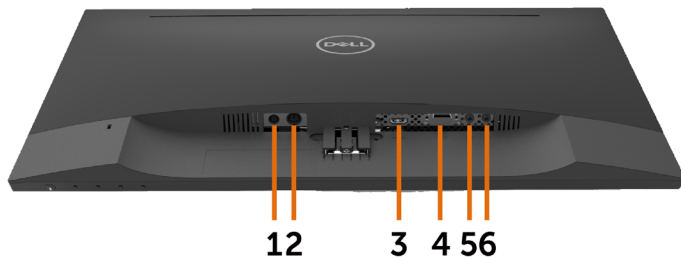
| ラベル | 説明 |
|-----|--|
| 1 | ファンクションボタン (詳細は モニターの操作 を参照ください) |
| 2 | 電源オン/オフボタン (LEDランプあり) |

背面ビュー



| ラベル | 説明 | 目的 |
|-----|------------------------|---------------------------------------|
| 1 | セキュリティロックスロット | モニターを固定するために、セキュリティロックを使用します (別売)。 |
| 2 | バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル | 技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。 |
| 3 | エッチング文字 | 規制承認をリストします。 |
| 4 | ケーブル管理スロット | スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。 |

底面ビュー



| ラベル | 説明 | 目的 |
|-----|-------------|--|
| 1 | DC電源コードコネクタ | 電源アダプターを接続します。 |
| 2 | ミニ DIN ポート | HDMI オーディオチャンネルまたはオーディオライン入力チャンネルを経由して、オーディオを再生するスピーカーを接続します。 |
| 3 | HDMI ポート | HDMIケーブルを使用してコンピューターに接続。 |
| 4 | VGAポート | VGAケーブル(オプション)を使用してコンピューターに接続します。 |
| 5 | オーディオ入力ポート | コンピューターのオーディオ出力に接続します。 |
| 6 | 音声ライン出力ポート | アクティブなスピーカーに接続して、HDMI オーディオチャンネルまたはオーディオライン入力チャンネルからのオーディオを再生します。 2チャンネルオーディオのみサポートしています。 注意: オーディオライン出力ポートは、ヘッドフォンをサポートしていません。 ⚠危険: イヤホンやヘッドフォンからの過剰な音圧は、聴覚の損傷や難聴の原因となります。 |

仕様

パネル

| | |
|----------|---|
| スクリーンタイプ | アクティブマトリクス - TFT LCD |
| パネルタイプ | IPS方式 |
| 表示可能画像 | |
| 対角 | 60.47cm (23.80インチ) |
| アクティブ領域 | |
| 水平 | 527.04mm (20.75インチ) |
| 垂直 | 296.46mm (11.67インチ) |
| 領域 | 156,246.28mm ² (242.18インチ ²) |
| ピクセルピッチ | 0.2745 mm x 0.2745 mm |
| 視野角 | |
| 水平 | 178°標準値 |
| 垂直 | 178°標準値 |
| 輝度出力 | 250cd/m ² (標準値) |
| コントラスト比 | 1000:1 (標準値) 8,000,000:1 (メガダイナミック コントラスト使用) |
| 表面コート | フロント偏光板(3H)のアンチグレア処理 |
| バックライト | LED |
| 応答時間 | 8 ミリ秒 (ノーマル)、6 ミリ秒 (高速) |
| 色深度 | 16.7 M (6 ビット + 高 FRC) |
| 色域 | sRGB の 99 パーセント |

解像度の仕様

| | |
|------------------|--|
| 水平スキャン範囲 | 30 kHzから 83 kHz (VGA) 30 kHzから 83 kHz (HDMI1.4) 30 kHzから 140 kHz (HDMI2.0) |
| 垂直スキャン範囲 | 56 Hzから 76 Hz (VGA) 56 Hzから 76 Hz (HDMI1.4) 29 Hzから 75 Hz (HDMI2.0) |
| 事前設定の最高解像度 | 1920 x 1080、60Hz (VGA/HDMI1.4) 3840 x 2160、60Hz (HDMI2.0) |
| ビデオ表示機能 (HDMI再生) | 480p, 576p, 720p, 1080p, 2160p (HDMI2.0) |

プリセットディスプレイモード

| ディスプレイモード | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | ピクセルクロック (MHz) | 同期極性 (水平/垂直) |
|-------------|-------------|------------|----------------|--------------|
| 720 x 400 | 31.5 | 70.0 | 28.3 | -/+ |
| 640 x 480 | 31.5 | 60.0 | 25.2 | -/- |
| 640 x 480 | 37.5 | 75.0 | 31.5 | -/- |
| 800 x 600 | 37.9 | 60.0 | 40.0 | +/+ |
| 800 x 600 | 46.9 | 75.0 | 49.5 | +/+ |
| 1024 x 768 | 48.4 | 60.0 | 65.0 | -/- |
| 1024 x 768 | 60.0 | 75.0 | 78.8 | +/+ |
| 1152 x 864 | 67.5 | 75.0 | 108.0 | +/+ |
| 1280 x 1024 | 64.0 | 60.0 | 108.0 | +/+ |
| 1280 x 1024 | 80.0 | 75.0 | 135.0 | +/+ |
| 1600 x 900 | 60.0 | 60.0 | 108.0 | -/+ |
| 1920 x 1080 | 67.5 | 60.0 | 148.5 | +/+ |
| 1920 x 1080 | 83.9 | 75.0 | 174.5 | +/- |
| 3840 x 2160 | 67.5 | 30.0 | 297.0 | +/+ |
| 3840 x 2160 | 135.0 | 60.0 | 594.0 | +/+ |

電氣的仕様

| | |
|---------|---|
| ビデオ入力信号 | <ul style="list-style-type: none"> それぞれの微分直線に対するデジタルビデオ信号。100オームインピーダンスでの微分直線ごとに。 VGA/HDMI1.4/HDMI2.0信号入力サポート |
|---------|---|

| | |
|-------------|--|
| AC/DCアダプター: | |
| 入力電圧/周波数/電流 | Delta: 100 VAC~240 VAC / 50 Hzまたは60 Hz ± 3 Hz / 1.6 A (最大) Chicony: 100 VAC~240 VAC / 50 Hzまたは60 Hz ± 3 Hz / 1.7 A (最大) |
| 出力電圧/電流 | 出力: 19.5 VDC / 3.34 A |
| 突入電流 | 115V/230V では、最大突入電流は、150 A 未満 (コールドスタート) です |

| ブランド | メーカー | モデル番号 | Polarity |
|------|-------|--------------|---|
| Dell | Delta | DA65NM111-00 |  |

| | | | |
|------|---------|------------|--|
| Dell | Chicony | HA65NS5-00 |  |
|------|---------|------------|--|

スピーカーの仕様

| | |
|------------|-----------------|
| スピーカーの定格出力 | 12W 最大 |
| ラウドネス数 | 2 x |
| 周波数応答 | 100 Hz - 20 kHz |
| インピーダンス | 8 ohm |

物理特性

| | |
|--|--|
| コネクタタイプ | <ul style="list-style-type: none"> • スピーカーコネクタ • HDMI コネクタ • VGA コネクタ • オーディオ入力 • オーディオラインアウト |
| シグナルケーブルタイプ | VGA 1.5 M ケーブル HDMI2.0 1.8 M ケーブル |
| 寸法(スタンドあり) | |
| 高さ | 412.4mm (16.24インチ) |
| 幅 | 539.0mm (21.22インチ) |
| 奥行き | 162.2 mm (6.39インチ) |
| 寸法(スタンドなし) | |
| 高さ | 315.2mm (12.41インチ) |
| 幅 | 539.0mm (21.22インチ) |
| 奥行き | 43.8mm (1.72インチ) |
| スタンド寸法 | |
| 高さ | 173.7mm (6.84インチ) |
| 幅 | 264.0mm (10.39インチ) |
| 奥行き | 162.2 mm (6.39インチ) |
| 重量 | |
| スタンド、ケーブルなし (壁取り付けまたはVESA マウント用) | 2.66kg (5.86ポンド) |
| 組み立てスタンドの | 0.76kg (1.68ポンド) |
| スピーカーの重量 | 0.38kg (0.836ポンド) |

| | S2418H | S2418HX |
|---------|-------------------|-------------------|
| パッケージ含む | 6.71kg (14.79ポンド) | 6.88kg (15.17ポンド) |

| | | |
|---------------------------|------------------|------------------|
| 組み立てスタンドとケーブル含む | 3.83kg (8.44ポンド) | 4.0kg (8.82ポンド) |
| スタンドアセンブリ、ケーブル、スピーカーを含む重量 | 4.21kg (9.28ポンド) | 4.38kg (9.66ポンド) |

環境特性

| | |
|-----|------------------------------------|
| 温度 | |
| 動作 | 0°C to 40°C (32°F to 104°F) |
| 非動作 | -20°C to 60°C (-4°F to 140°F) |
| 湿度 | |
| 動作 | 10%から80% (結露なし) |
| 非動作 | 5%から90% (結露なし) |
| 高度 | |
| 動作 | 最高5,000m (16,404フィート) |
| 非動作 | 最高12,192m (4万フィート) |
| 熱出力 | 153.6 BTU/時(最大) 88.7 BTU/時(標準値) |


電源管理モード

お使いのコンピューターにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターが使用中でないときには、自動的に消費電力を低減します。これは電源セーブモードです*。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力と省電力モードの信号を示しています。

| VESAモード | 水平同期 | 垂直同期 | ビデオ | 電源ランプ | 消費電力 |
|------------|-------|-------|-------|------------|-------------------------|
| 通常動作 | アクティブ | アクティブ | アクティブ | 白 | 45W (最大) ** 26W (通常) |
| アクティブオフモード | 無効 | 無効 | オフ | 白(ゆっくりと点滅) | 0.5W未満 |
| スイッチオフ | - | - | - | オフ | 0.3W未満 |

| Energy Star | 消費電力 |
|------------------|--------------|
| P _{ON} | 14.32 W*** |
| E _{TEC} | 45.1 kWh**** |

OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブ-オフモードのときに任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。

 ⑦ デバイスからの HDMI 信号がありません。

キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすか、デバイスを復帰させてください。

画面が表示されない場合は、再度モニタボタンを押して正しい入力ソースを選択してください。

*OFFモードのゼロ消費電力は、モニターから電源ケーブルを抜いた場合のみ達成できます。


**最大輝度で最大消費電力。

***Energy Star バージョン 7.0 において定義される通りのモードの電力消費。

****Energy Star バージョン 7.0 において定義される通りの合計エネルギー消費量 (kWh)。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を記載しております。お買い求めになった製品はご注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては異なる性能を示すことがあります。かかる情報を更新する義務はその製品にありません。そのため、電気の許容範囲やその他について意志決定するとき、お客様はこの情報に頼るべきではありません。精度または完全性に関しては、明示的にも黙示的にも何の保証もありません。

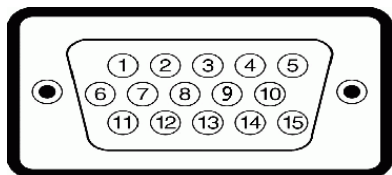
OSDにアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします。

 **注意:** 本モニターはエネルギースターに準拠しています。



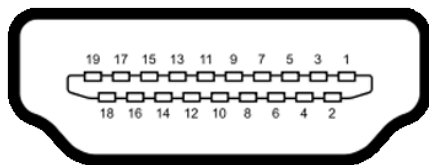
ピン割当

VGAコネクタ



| ピン番号 | 接続された信号ケーブルの15ピン側 |
|------|-------------------|
| 1 | ビデオ赤 |
| 2 | ビデオ緑 |
| 3 | ビデオ青 |
| 4 | GND |
| 5 | セルフテスト |
| 6 | GND-R |
| 7 | GND-G |
| 8 | GND-B |
| 9 | コンピューター5V/3.3V |
| 10 | GND-sync |
| 11 | GND |
| 12 | DDCデータ |
| 13 | H-sync |
| 14 | V-sync |
| 15 | DDCクロック |

HDMIコネクタ



| ピン番号 | 接続された信号ケーブルの19ピン側 |
|------|-------------------|
| 1 | TMDSデータ2+ |
| 2 | TMDSデータ2シールド |
| 3 | TMDSデータ2- |
| 4 | TMDSデータ1+ |
| 5 | TMDSデータ1シールド |
| 6 | TMDSデータ1- |
| 7 | TMDSデータ0+ |
| 8 | TMDSデータ0シールド |
| 9 | TMDSデータ0- |
| 10 | TMDSクロック+ |
| 11 | TMDSクロックシールド |
| 12 | TMDSクロック- |
| 13 | CEC |
| 14 | 使用不可(デバイス無接続) |
| 15 | DDCクロック(SCL) |
| 16 | DDCデータ(SDA) |
| 17 | DDC/CECグラウンド |
| 18 | +5V電源 |
| 19 | ホットプラグ検出 |

プラグアンドプレイ

任意のプラグアンドプレイ互換コンピューターにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用したコンピューターに、拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動です。希望があれば、別の設定を選択できます。モニターの設定で、モニター設定変更についての詳細情報が必要な場合には、[モニターの操作](#)を参照ください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。これらは確認することは難しく、ディスプレイの品質や使いやすさには影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、www.dell.com/support/monitorsを参照ください。

モニターの設定

スタンドの取り付け

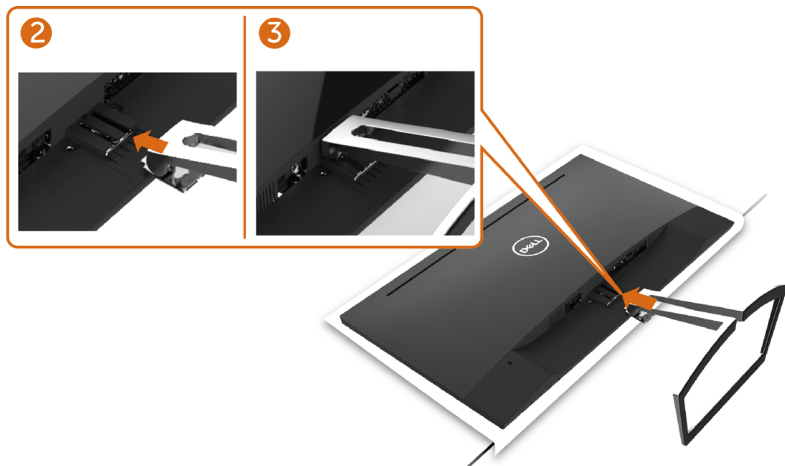
注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドライザーとスタンド台は取り外されています。

注意: 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。

警告: ディスプレイパネルを傷つけないように、清潔で平面になった柔らかい場所にモニターを置きます。

モニタースタンドを取り付けるには:

- 1 モニターの保護カバーを外して、モニターの前面がそれに対して下方向を向く形で設置します。
- 2 スタンドブラケットをモニター溝に合わせます。
- 3 スタンドブラケットをモニター溝に挿入して、所定の位置に固定します。



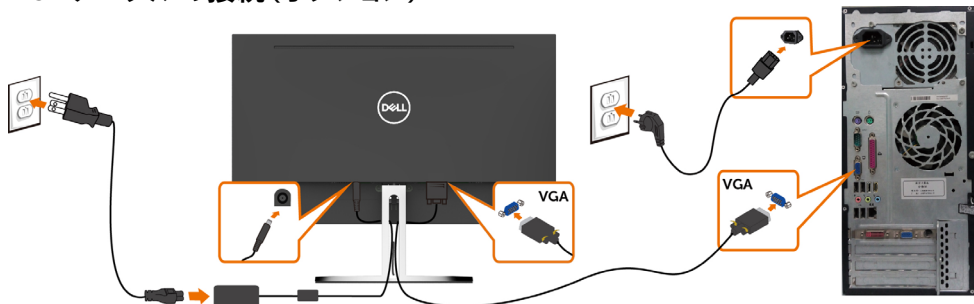
モニターの接続

危険: このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

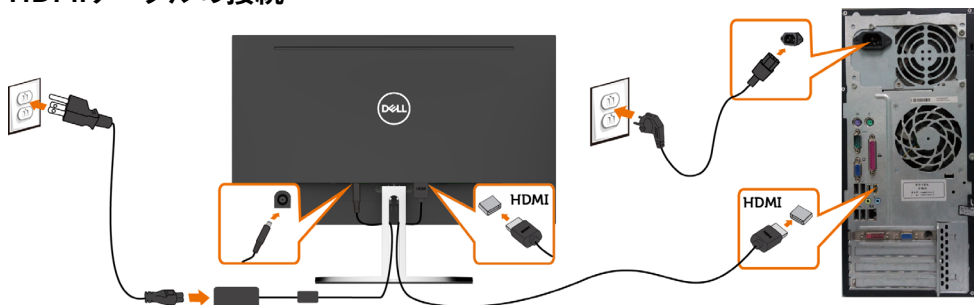
モニターをコンピューターに接続するには:

- 1 コンピューターの電源を切ってください。
- 2 モニターとコンピューターをVGA(オプション)/HDMIケーブルで接続します。
- 3 モニタースタンドにスピーカーを置きます。
- 4 スピーカーのミニ DIN ケーブルをモニターに接続します。
- 5 スピーカーのケーブルホルダーをモニタースタンドに取り付けます。
- 6 コンピューターの電源を入れてください。
- 7 Monitor OSD Menuで正しい入力ソースを選択しコンピューターの電源を入れてください。

VGAケーブルの接続(オプション)



HDMIケーブルの接続



スピーカーの設定

スピーカーの部品を特定し、スピーカーを設定する

- 1 スピーカーシステムは、システムに接続されたケーブルで構成され、スピーカーの右側には2つのボタン(音 + (上) および音量 - (下))があります。



- 2 モニターを安定した場所に置きます。



3 スピーカーをベースの上に置いて、スピーカーケーブルをスタンドスロットに挿入します。



4 スタンドベースの中空部にスピーカーを斜めに差し込みます。



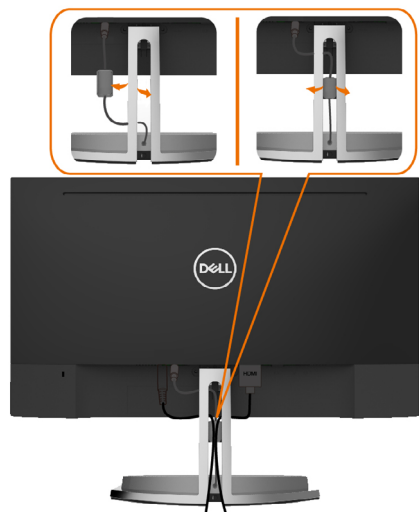
5 スピーカーがスタンドベースに完全に挿入され、安定して取り付けられていることを確認します。



6 以下に示すように、ミニ DIN ケーブルを Dell モニターの背面にあるミニ DIN コネクタに差し込みます。



7 スピーカーケーブルに接続されたケーブルホルダーをスタンドスロットに挿入します。
.それに応じてスロットに沿ってケーブルホルダーの位置を調整します。



まとめケーブル



モニターとコンピューターに必要なケーブルをすべて接続したら(ケーブル接続については、[モニターの接続](#)を参照)、上記に示すようにすべてのケーブルを整理します。

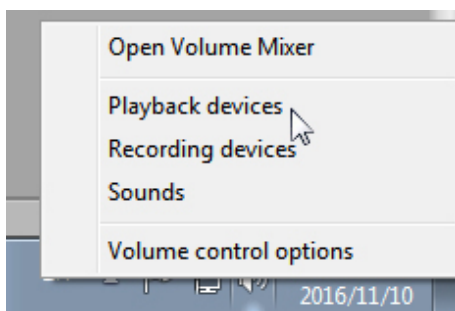
コンピュータ再生のデフォルト設定 (HDMI ケーブル接続)

再生設定

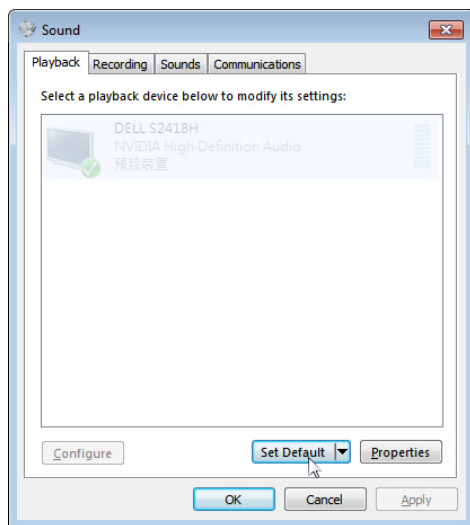
- 1 スピーカーアイコンを右クリックします。



- 2 再生デバイスを選択します。



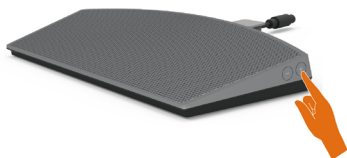
3 スピーカーをデフォルトの再生デバイスとして設定します。



スピーカー音量コントロールの設定

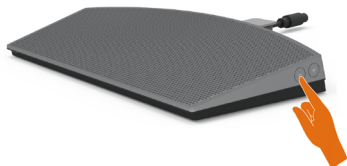
1 音量 +


音量 + ボタンを押して音量を上げます。



2 音量 -

音量 - ボタンを押して音量を下げます。



 注: ボタン + (音量が最大 100) またはボタン - (音量が 0 になる) を示すビープ音のボタンフィードバック音。

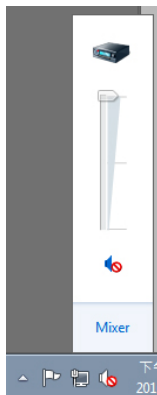
コンピュータ音量コントロールの設定

オンボードオーディオ音量

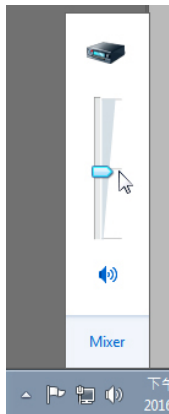
- 1 スピーカーアイコンを左クリックします。



- 2 音量バーがミュートしていないことを確認します。



- 3 音量バーのレベルが0%でないこと、音量を上げるには「上」、音量を下げるには「下」にあることを確認します。

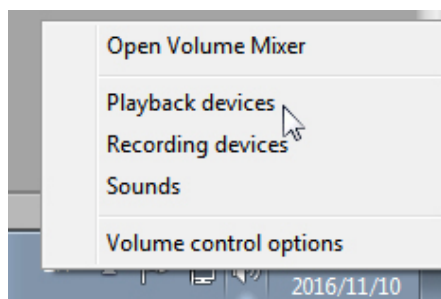


音量バランスの設定

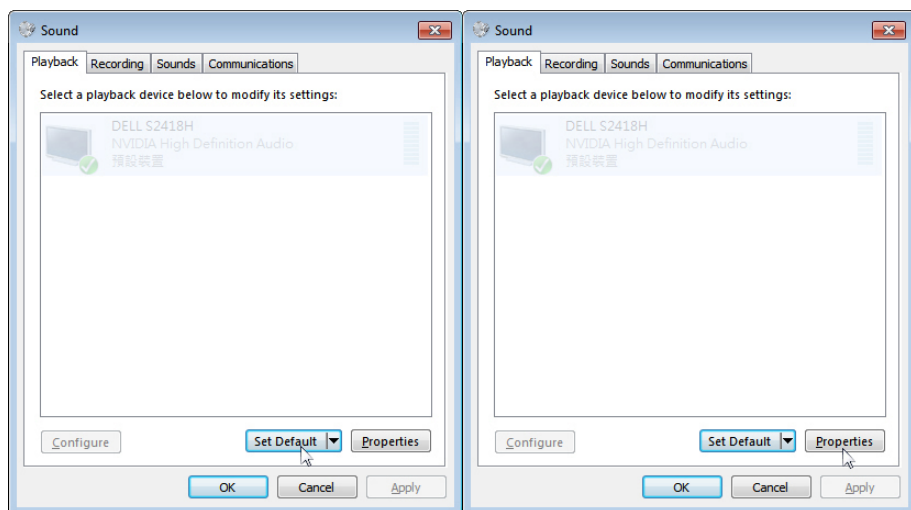
- 1 スピーカーアイコンを右クリックします。



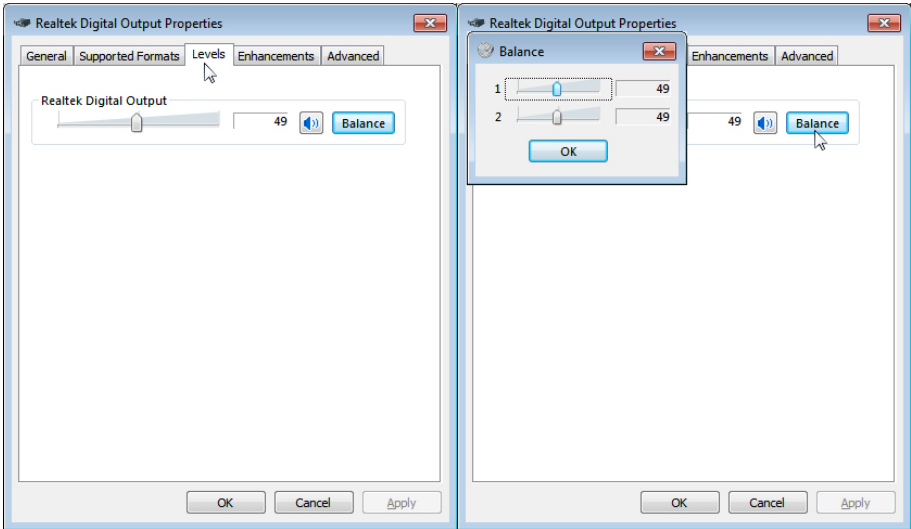
- 2 再生デバイスを選択します。



- 3 デフォルトの再生デバイスを右クリックし、プロパティを選択します。



4 レベルを選択し、バランスをクリックします。

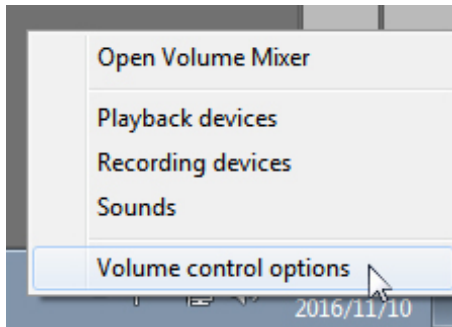


音量コントロールオプション

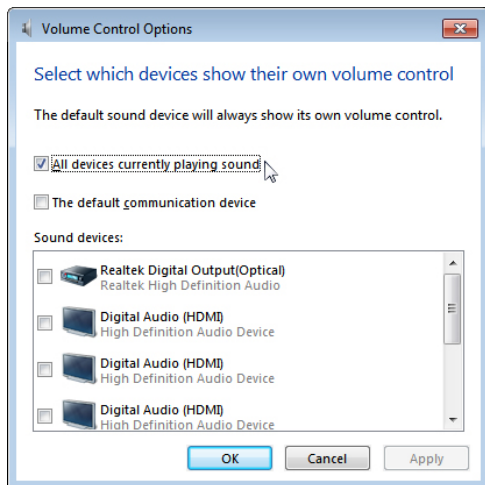
- 1 スピーカーアイコンを右クリックします。



- 2 音量コントロールオプションを選択します。



- 3 ボックス「すべてのデバイスが現在サウンドを再生しています。」をクリックします。



モニターのスピーカーが音楽を再生する準備ができています



モニタースタンドの取り外し

△ 警告: 台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

■ 注意: 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。

スタンドを取り外す:

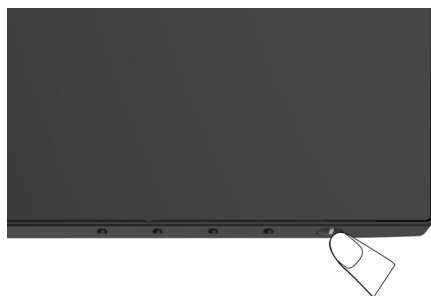
- 1 モニターをテーブルの端の近くのクッションまたは厚い座席マットの上に置きます。
- 2 スタンドを下に傾けてリリースラッチに手を触れます。
- 3 長く薄いドライバーを使って、リリースラッチを押してください。
- 4 リリースラッチを押しながら、スタンドを矢印方向に引いてスタンドを取り外します。



モニターの操作

モニターの電源を入れる

● ボタンを押してモニターをオンにする。



フロントパネルコントロールの使用

表示されている画像の特性を調整するには、モニターの前面にあるコントロールボタンを使用します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDには変更される特性の数値が表示されます。

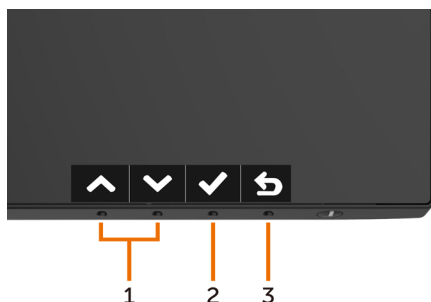


次の表は、前面パネルのボタンを説明しています。





| フロント-パネルボタン | 説明 |
|---|--|
| 1  ショートカットキー： プリセットモード | このボタンを使用して、プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。 |
| 2  ショートカットキー： 輝度/コントラスト | 「輝度/コントラスト」メニューに直接アクセスするには、このボタンを使用します。 |
| 3  メニュー | このボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSDでオプションを選択します。 メニューシステムにアクセス を参照ください。 |
| 4  終了 | このボタンを使用して、メインメニューに戻ったり、OSDメインメニューを終了します。 |
| 5  電源(電源ライトインジケータ 付き) | 電源ボタンを使用して、モニターをオンにしたりオフにしたりします。 白いLEDは、モニターの電源が入り、完全に機能することを示しています。 白く光るLEDは、DPMS省電力モードを示しています。 |

フロント-パネルボタン

画像の設定を調整するには、モニターの前面上にあるボタンを使用します。




フロント-パネルボタン 説明

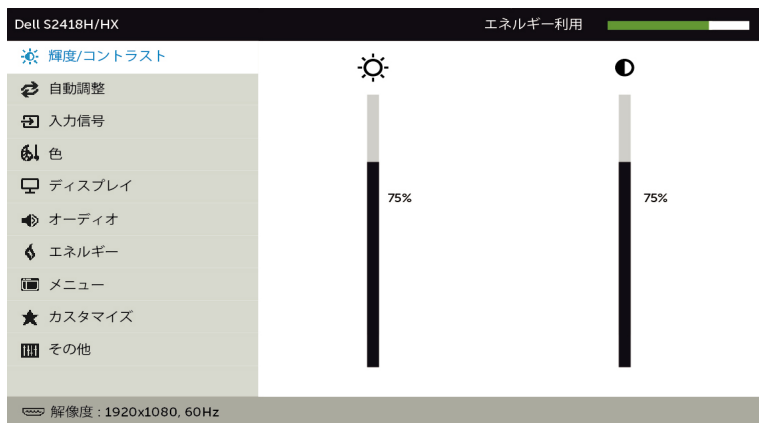
- | | | | |
|---|---|--|--------------------------------------|
| 1 |  上 |  下 | 上(増加)と下(減少)キーを使用して、OSDメニューの項目を調整します。 |
| 2 |  OK | | 選択を確定するにはOKキーを使用します。 |
| 3 |  戻る | | 前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。 |













オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセス

注意: 別のOSDメニューに移動、OSDメニューを終了、またはOSDメニューが消えるのを待つと、OSDメニューを使用して行った任意の変更は、自動的に保存されます。

1 OSDメニューを起動し、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。



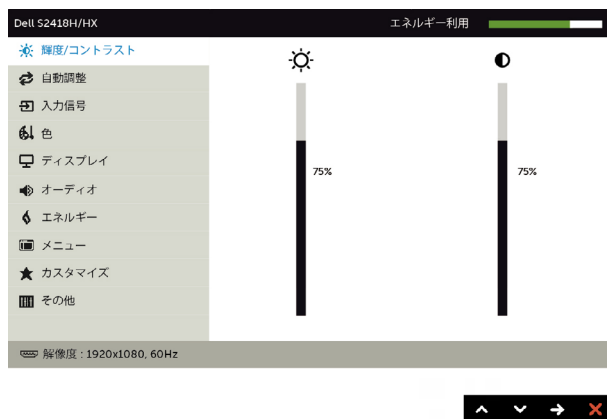
- 2  と  ボタンを押して、オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
- 3  または  または  ボタンを1回押して、ハイライトしたオプションをアクティブにします。
- 4 希望のパラメーターを選択するには  と  ボタンを押します。
- 5  ボタンを押してサイドバーに入り、メニューの表示ランプに応じて、 または  ボタンを使用して変更します。
- 6  を選択して前のメニューに戻るか、 で承認してから、前のメニューに戻ります。

アイコン メニューとサブメニュー 説明



Brightness/ Contrast (輝度/コントラスト)

このメニューを使用して、輝度/コントラスト調整をアクティブにします。



Brightness (輝度)

輝度はバックライトの明るさを調整します(最小0、最大100)。

ボタンを押して、輝度を上げます。

ボタンを押して、輝度を下げます。

注意: ダイナミックコントラストがオンになると、輝度の手動調整が無効になります。

Contrast (コントラスト)

輝度を最初に調整し、次にさらに調整が必要な場合にのみ、コントラストを調整します。

ボタンを押してコントラストを増加させ、 ボタンを押してコントラストを下げます(0から100まで)。

コントラストはモニターの明るい部分と暗い部分との明暗の差を調整します。

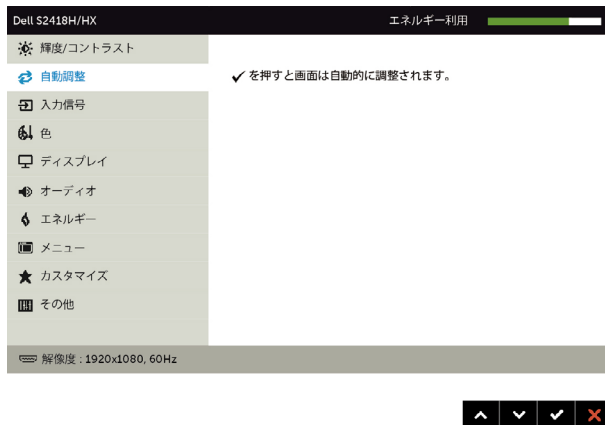
アイコン メニューとサブメニュー 説明



Auto Adjust (自動調整)

コンピュータが起動時にモニターを認識できない場合でも、自動調整機能では特定のセットアップで使用するためのディスプレイ設定を最適化します。

自動調整機能を使用後、ディスプレイからピクセルクロックとフェーズコントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。



現在の入力に対するモニターの自動調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。



注意: ほとんどの場合、自動調整はお使いの構成で最適な画像を生成します。

アイコン メニューとサブメニュー 説明



Input Source (入力ソース)

モニターに接続された異なるビデオ入力を選択するには、入力ソースメニューを使用します。



VGA

アナログ (VGA) コネクタを使用している場合は、VGA入力を選択します。→を押して、VGA入力ソースを選択します。

HDMI

HDMI コネクタを使用している場合は、HDMI入力を選択します。→を押して、HDMI 入力ソースを選択します。

自動選択

自動選択を選択するには→を使用します。モニターが使用可能な入力ソースをスキャンします。

Reset Input Source (入力信号のリセット)

モニターの入力ソースを工場出荷時のデフォルトにリセットします。



Color (色)

色設定モードを調整するには[カラー]メニューを使用します。



Preset Mode (プリセットモード)

プリセットモードを選択すると、リストから、標準、コンフォートビュー、マルチメディア、ムービー、ムービー HDR、ゲーム、ゲーム HDR、ウォーム、クールまたはカスタムカラーを選択することができます。



- **Standard (標準)**: デフォルトのカラー設定です。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView**: 画面から放射される青色光レベルを低減し、あなたの目のために、より快適に閲覧できるようにします。
- **Multimedia (マルチメディア)**: マルチメディアアプリケーションに最適です。
- **ムービー**: ムービーに最適なカラー設定をロードします。
- ***ムービー HDR**: HDR 対応ムービーに最適なカラー設定をロードします。
- **ゲーム**: ほとんどのゲームアプリケーションに最適なカラー設定をロードします。
- ***#ゲーム HDR**: HDR 対応ゲームに最適なカラー設定をロードします。
- **Warm (ウォーム)**: 色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- **Cool (クール)**: 色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- **カスタムカラー**: 手動でカラー設定を調整することができます。▲と▼ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

*HDR: モニターの使用に適した「高ダイナミックレンジ」を採用。

#ゲーム HDR: AMD FreeSync™ には対応していません。

アイコンメニューとサブメニュー 説明

Input Color Format (入力カラー形式)

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- **RGB**: モニターがHDMIケーブルを使用してコンピューター(またはDVDプレイヤー)に接続されている場合や。
- **YPbPr**: お使いのDVDプレイヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。



Reset Color (色のリセット)

モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。



Display (ディスプレイ)

画像を調整するには、ディスプレイを使用します。



Aspect Ratio (アスペクト比)

画像比を**ワイド16:9**、**4:3**、または**5:4**に調整します。

Horizontal Position (水平位置)

▲ または ▼ を使って画像を左または右に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+)です。

アイコンメニューとサブメニュー 説明

| | |
|-----------------------------|--|
| Vertical Position (垂直位置) | <p>▲ または ▼ を使って画像を上または下に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+)です。 注意: 横位置および縦位置の調整は"VGA"入力のみで利用可能。</p> |
| Sharpness (シャープネス) | <p>画像をシャープまたはソフトにします。 ▲ または ▼ を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。</p> |
| Pixel Clock (ピクセルクロック) | <p>フェーズとピクセルクロック調整で、モニターを好みに合わせて調整できます。 ▲ と ▼ ボタンを使用して、最高の画像品質に調整できます。</p> |
| Phase (フェーズ) | <p>フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。 注意: ピクセルクロックとフェーズ調整は、モニターがVGAケーブルを使用して接続されている場合にのみ利用できます。</p> |
| 動的コントラスト | <p>コントラストレベルを高くして、よりシャープで詳細な画質を表示します。 ▶ ボタンを押して[ダイナミックコントラスト]の「オン」または「オフ」を選択します。 注意: ゲームと映画のプリセットモードのみ。 注意: ゲームモードとムービーモードを選択する場合、ダイナミックコントラストではコントラストが高くなります。</p> |
| 応答時間 | <p>応答時間は、標準または高速に設定することが可能です。</p> |
| Reset Display (画面のリセット) | <p>ディスプレイ設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。</p> |



オーディオ



オーディオソース

メインウィンドウまたはサブウィンドウからオーディオソースを設定できます。

MaxxAudio

オン: Diplo スピーカの MaxxAudio エフェクトとネイティブ周波数応答。

オフ: Diplo スピーカのネイティブ周波数応答を使用するバイパスモード。

オーディオ設定のリセット

このオプションを選択し、デフォルトのオーディオ設定に戻します。



Energy (エネルギー)



Power Button LED (電源ボタンLED)

エネルギーを節約するために、電源ランプの状態を設定できます。

Reset Energy (エネルギーのリセット)

このオプションを選択し、デフォルトのエネルギー設定に戻します。

アイコン メニューとサブメニュー 説明



Menu (メニュー)

OSDの言語、メニューの画面表示時間などOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。



| | |
|-------------------------------|---|
| Language (言語) | 8言語から1つをOSD表示に設定します。 (英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語)。 |
| Transparency(透過性) | このオプションを選択して、とを使用してメニューの透明度を変更します(最小値 0/最大値 100)。 |
| Timer (タイマー) | OSD継続時間: ボタンを押したあと、OSDがアクティブなままの時間を設定します。 と ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。 |
| Lock (ロック) | ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。すべてのボタンがロックされます。 注意: ロック機能 - ソフトロック (OSDメニューから) またはハードロック (「Exit」ボタンを6秒押ししてそのままにします) ロック解除機能 - ハードロックのみ (「Exit」ボタンを6秒押ししてそのままにします) |
| Reset Menu (メニューのリセット) | メニュー設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。 |

アイコンメニューとサブメニュー 説明



Personalize (個人用設定)

プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入カソース、または、アスペクト比から選択し、ショートカットキーとして設定します。



Reset Personalization (個人設定のリセット)

ショートカットキーを工場出荷時のデフォルトに戻します。



Other (その他)



DDC/CI、LCDコンディショニングなどOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。

アイコンメニューとサブメニュー 説明

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェース) は、コンピューターのソフトウェアを使ってモニター設定の調整が可能です。

無効を選択して、この機能をオフにします。

最高のユーザーエクスペリエンスと最適なモニターパフォーマンスのために、この機能を有効にします。



LCD Conditioning (LCDコンディショニング)

残像の軽微な問題を低減することを助けます。

残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。**有効**を選択して、プロセスを開始します。




Reset Other (他をリセット)

DDC/CIのようなその他の設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

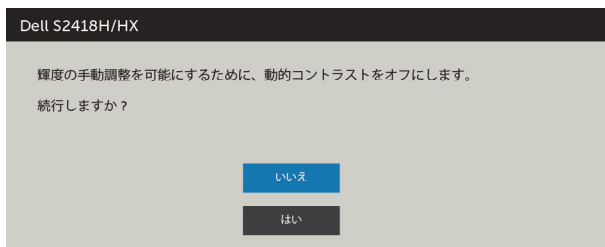
Factory Reset (工場リセット)

すべてのOSD設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

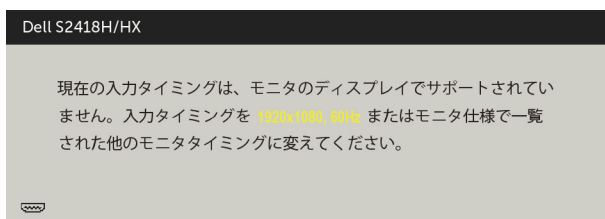
 **注意:** このモニターには、LED経年劣化を補正するための自動輝度較正機能が内蔵されています。

OSD警告メッセージ

動的コントラストが有効に設定されている場合は(ゲームまたはムービーなどのプリセットモード)、手動による輝度調整は無効になります。

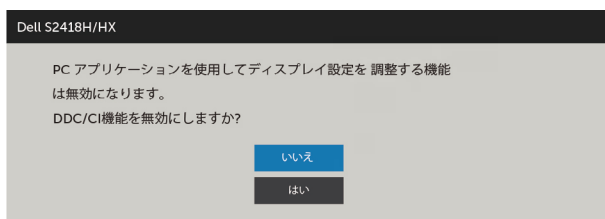


モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニターの仕様](#)を参照してください。推奨モードは 1920 x 1080 です。

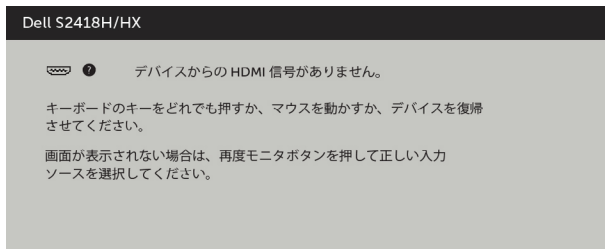
DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



モニターが省電力モードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



OSDアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます。



VGAまたはHDMI入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



または



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

トラブルシューティング

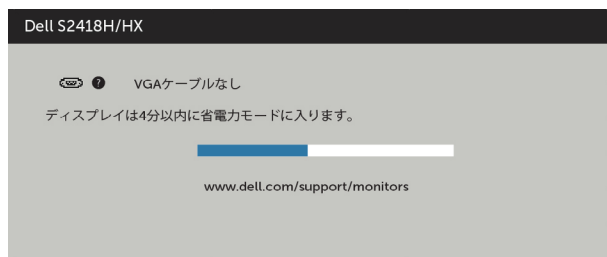
△ **警告:**このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

セルフテスト

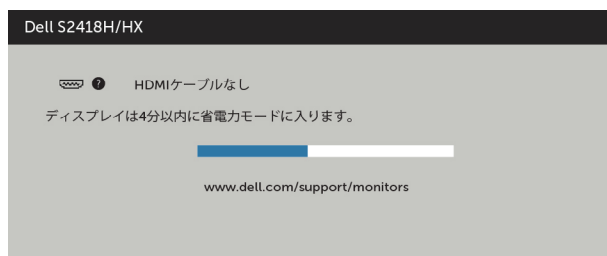
モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

- 1 コンピューターとモニターの電源を切ります。
- 2 コンピューターの裏側からディスプレイケーブルを抜きます。セルフテスト操作を正常に行うために、コンピューターの背面からデジタルとアナログケーブルを取り外します。
- 3 モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、（黒色の背景に）フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログボックスの1つが、画面をスクロールし続けます。



または




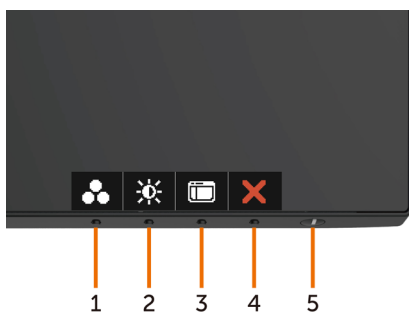
- 4 このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。
- 5 モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。

ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。

 **注意:** ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

- 1 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
- 2 コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
- 3 **ボタン1**を5秒間長押しします。グレー画面が表示されます。
- 4 注意して画面の異常を調べます。
- 5 フロントパネルの**ボタン1**をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
- 6 ディスプレイに異常がないか調べます。
- 7 ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

白い画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度**ボタン1**を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。

スピーカーのクイックトラブルシューティングガイド

A 症状:

- スピーカーから音が出ません



注: ミニ DIN ケーブルを Dell モニターのミニ DIN コネクタに差し込んでください。

注: OSD オーディオ入カソースの設定が正しく選択されています。

トラブルシューティングガイド:

1 ミニ DIN ケーブルとスピーカーの設定を確認します。

i ミニ DIN プラグのピンが損傷していないことを確認してください。

ii スピーカーが正しく設定されていることを確認してください。[スピーカーの設定](#)に進みます。

2 スピーカーは、Dell モニターに接続されていますが、音が出ません。[再生デフォルト設定](#)のリンクに移動します。

i オーディオソースプレーヤーが音楽を再生していることを確認します。

ii コンピュータの音量とメディアプレーヤーの音量レベルが望ましいレベルにあり、ミュートされていないことを確認します。[音量コントロール設定](#)のリンクに移動します。

iii コンピュータ上の再生デフォルト設定を確認し、デフォルトデバイスが設定されていることを確認します。

3 オーディオソースは音楽を再生していますが、スピーカーから音が出ません。

i 音量 + ボタンを押して音量を上げます。

ii [音量コントロール設定](#)の次の手順を実行して、コンピュータの音量が 0 % でないことを確認します。

i スピーカーアイコンをクリックします。

ii 音量バーの音量を調整します。

4 [音量コントロール設定](#)の次の手順を実行して、音量コントロールオプションを設定します。

i スピーカーアイコンを右クリックします。

ii 音量コントロールオプションを選択します。

iii ボックス「すべてのデバイスが現在サウンドを再生しています。」をクリックします。

B 症状:

- 異常な音 (歪みまたはブンブン音)

トラブルシューティングガイド:

1 スピーカーから異常な音が出ます。[スピーカーの設定](#)リンクに移動します。

- i ミニ DIN ジャックが正しく差し込まれていることを確認してください。
- ii ミニ DIN ケーブルを抜き差しして、完全に装着されていることを確認します。
- iii 音量を上下に調整してみてください。[音量コントロール設定](#)のリンクに移動します。
- iv 異常なノイズが音量レベルと共に変化するかどうかを観察します。
- v スピーカーがモニタースタンドに正しく装着されているか確認してください。

C 症状:

- 低音出力レベル

トラブルシューティングガイド:

- 1 オーディオソース音量レベルが高くなっています。[音量コントロール設定](#)のリンクに移動します。
 - i 音量 + ボタンを押して音量を上げます。

D 症状:

- スピーカーからのアンバランスな音

トラブルシューティングガイド:

[音量コントロール設定](#)で次の手順を実行して、コンピュータの ボリュームバランス設定を確認します。

- i スピーカーアイコンを右クリックします。
- ii 再生デバイスを選択します。
- iii デフォルトの再生デバイスを右クリックし、プロパティを選択します。
- iv レベルを選択し、バランスをクリックします。L と R の値は同じでなければなりません。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

| 一般的な症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|----------------|------------------------|---|
| ビデオなし/電源LEDがオフ | 映像なし | <ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。電源ボタンが押し込まれていないか確認します。入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 |
| ビデオなし/電源LEDがオン | 画像または輝度がない | <ul style="list-style-type: none">OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 |
| ピクセル抜け | LCDスクリーンにスポットがあります。 | <ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。 |
| 常時点灯ピクセル | LCDスクリーンに明るいスポットがあります。 | <ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。 |
| 輝度の問題 | 画像が暗すぎるまたは明るすぎる | <ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします。OSDを使用して、輝度およびコントラストを調整します。 |
| 安全に関連する問題 | 煙または火花が見える | <ul style="list-style-type: none">問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。Dellにすぐにご連絡ください。 |
| 時々とぎれる問題 | モニターのオン/オフの不調 | <ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。モニターを工場出荷時設定にリセットします。モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 |

| 一般的な症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|------------------------------|--------------------|---|
| 色が出ない | 画像に色が無い | <ul style="list-style-type: none"> • モニターのセルフテストを実行します。 • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 |
| 色がおかしい | 画像の色が良くない | <ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションに応じて、カラーメニューOSDでプリセットモードの設定を変更します。 • カスタムからR/G/Bの値を調整します。カラーメニューOSDの色。 • 拡張設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 • ビルトイン診断を実行します。 |
| 静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像 | 静止画像の薄い影が画面上に表示される | <ul style="list-style-type: none"> • 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします（詳細については電源管理モードを参照してください）。 • 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。 |

製品固有の問題

| 固有の症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|---------------------------|-----------------------------|---|
| 画面の画像が小さすぎる | 画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。 | <ul style="list-style-type: none"> • 画像OSDメニューから、アスペクト比を確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 |
| 前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない | OSDが画面に表示されない | <ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。 • OSDメニューがロックされているかどうか確認してください。ロックされている場合は、パワーボタンの隣のボタンを6秒押ししたままにして解除してください。（詳しい情報は「ロック」をご覧ください。） |
| ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし | 画像なし、LEDライトは白。 | <ul style="list-style-type: none"> • 信号ソースを確認します。マウスを動かす、またはキーボードのキーを押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。 • 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 • コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。 |
| 画像が全画面に表示されない。 | 画像が画面の縦横すべてを使って表示されない | <ul style="list-style-type: none"> • DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 • ビルトイン診断を実行します。 |

安全上の注意

光沢仕上げのベゼルの表示に関してはディスプレイの配置を考慮する必要があります。ベゼルは周辺光と明るい面からの反射を妨げる原因となります。

⚠ 危険:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる可能性があります。

安全指示については安全、環境、および規制情報 (SERI) をご覧ください。

FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイトwww.dell.com/regulatory_complianceを参照してください。

Dellに連絡

注意:有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入請求書、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。


オンラインモニターサポートのコンテンツを表示するには、:

www.dell.com/support/monitors にアクセスします。

Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

- 1 www.dell.com/support にアクセスします。
- 2 ページの左上に表示されている国/地域の選択ドロップダウンメニューから、選択した国または地域が正しいか確認します。
- 3 国ドロップダウンメニューの隣にあるお問い合わせをクリックします。
- 4 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
- 5 ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

モニタのセットアップ

 **注意:** カラーオン OSD 機能でムービーHDRまたはゲームHDRを選択している間、**3840 x 2160** に対する最大入力解像度をサポートすることができます。

画面解像度を1920 x 1080に設定する

最高のパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を1920 x 1080ピクセルに設定します。

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 では:

- 1 Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 3 画面の解像度のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080を選択します。
- 4 OKをクリックします。


Windows 10 では:

- 1 デスクトップで右クリックし、「ディスプレイの設定をする」をクリックします。
- 2 ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- 3 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080を選択します。
- 4 適用をクリックします。

オプションに推奨されている解像度が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表しているものを以下から選択し、与えられた手順を実行してください。

Dellコンピューター

- 1 www.dell.com/support/に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
- 2 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

 **注意:** 解像度を1920 x 1080に設定できない場合、Dellに連絡しこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。


Dell-以外のコンピュー

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 では:

- 1 Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
- 3 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 4 詳細設定をクリックします。
- 5 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、ATI、Intelなど) を識別します。
- 6 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます(例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
- 7 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

Windows 10 では:

- 1 デスクトップで右クリックし、「ディスプレイの設定をする」をクリックします。
- 2 ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- 3 ディスプレイアダプターのプロパティをクリックします。
- 4 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、ATI、Intelなど) を識別します。
- 5 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます(例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
- 6 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

 **注意:** 推奨された解像度を設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入を考慮してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

⚠ 危険: モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

⚠ 警告: モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従ってください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- モニターの清掃には、わずかに湿らせた柔らかい布を使用します。乳状の薄膜がモニター表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- モニターは注意して取り扱って下さい。黒い色のモニターは引っ搔くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。